［様式２］

記　載　例

代替償却資産対照表

（東日本大震災に係る被災代替償却資産特例申告書用）

1 枚のうち	
1 枚	目

被災償却資産（課税台帳登録資産）												代替償却資産												
所有者名	山元　太郎											所有者名	山元　太郎											
資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月 年号	取得年月 年	取得年月 月	取得価額（円）				耐用年数	資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月 年号	取得年月 年	取得年月 月	取得価額（円）				耐用年数	摘要
1	100001	駐車場舗装	1	3	63	9		1	500	000	10	1		アスファルト舗装	1	4	26	10		2	000	000	10	
6	600001	冷蔵庫	1	4	11	7			250	000	6	6		冷蔵庫	1	4	26	8			200	000	6	
		計						1	750	000				計						2	200	000		

〔記載上の留意事項〕

⑴　本対照表は、地方税法附則第５６条の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、被災代替償却資産特例申告書に添えて提出していただくものです。

⑵　左側「被災償却資産」欄には、東日本大震災により滅失・損壊した償却資産を、右側「代替償却資産」欄には、当該滅失・損壊した償却資産に代わるものとして取得又は改良した償却資産について記載してください。

⑶　右側「代替償却資産」欄には、償却資産申告書に添付する種類別明細書（増加資産・全資産用／第２６号様式別表１）の資産の行ごとに記載してください。

⑷　資産の名称で、目的・用途の判断ができないものについては、摘要欄に記載してください。

⑸　年号は、平成は「４」を令和は「５」を記入してください。

※　用紙が不足する場合はコピーして記載してください。